

## 合唱コンクールにおいて

いよいよ明日は遺愛の合唱コンクールです。各クラスともラストパートで本当に練習に熱が入っています。朝、廊下でパート練習するクラス、放課後に生徒玄関前やグラウンドで練習するクラスなど様々です。

遺愛の合唱コンクールは課題曲（中1と高1は校歌、中2・中3・高2・高3は讃美歌）と自由曲をあわせた総合点で審査されます。クラス対抗で競い合うとともに合唱コンクールを通して校歌をしっかりと憶え歌えるようになりますし、生涯心に残る讃美歌が心に刻まれるようです。

現在は、合唱コンクールと1週間後の遺愛祭は切り離されて実施していますが、以前は遺愛祭の初日が合唱コンクールだったのでとても大変でした。少しは緩和されたのですが、それでも高校3年生は模擬店の装飾、エプロンづくり、メニューづくりなどで忙しく大変ななか、合唱コンクールへ熱く一生懸命取り組んでいます。

歌う仲間と歌詞をしっかりと理解しあい表現できたときに、聞く人の心に響く合唱が生まれると聞いたことがあります。ぜひ、心に響く合唱を奏でていただければと願います。

2012年7月12日

